

平成 3 1 年度 技術士試験の概要について

(1) 第二次試験；試験方法の新旧対照表

<筆記試験>

(総合技術監理部門を除く技術部門)

試験科目	改正前（～平成 30 年度）				改正後（平成 31 年度～）			
	問題の種類	試験方法	試験時間	配点	問題の種類	試験方法	試験時間	配点
必須科目	「技術部門」全般にわたる専門知識	択一式 20 問出題 15 問解答	1 時間 30 分	30 点	「技術部門」全般にわたる専門知識、 <u>应用能力、問題解決能力及び課題遂行能力</u>	<u>記述式 600 字詰用紙 3 枚以内</u>	2 時間	<u>40 点</u>
選択科目	「選択科目」に関する専門知識及び应用能力	記述式 600 字詰用紙 4 枚以内	2 時間	80 点 (40 点)	変更なし	記述式 600 字詰用紙 <u>3 枚以内</u>	3 時間 <u>30 分</u>	60 点 (30 点)
	「選択科目」に関する課題解決能力	記述式 600 字詰用紙 3 枚以内	2 時間		(40 点)	「選択科目」に関する <u>問題解決能力及び課題遂行能力</u>		

※改正後の選択科目の試験時間中の休憩時間はありません。

※総合技術監理部門の筆記試験及び口頭試験に変更はありません。

(2) 第二次試験; 選択科目の新旧対照表

部門	改正前の選択科目(～平成30年度)	改正後の選択科目(平成31年度～)
機械	1. 機械設計	1. 機械設計
	2. 材料力学	2. 材料強度・信頼性
	3. 機械力学・制御	3. 機構ダイナミクス・制御
	4. 動力エネルギー	4. 熱・動力エネルギー機器
	5. 熱工学	
	6. 流体工学	5. 流体機器
	7. 加工・ファクトリーオートメーション及び産業機械	6. 加工・生産システム・産業機械
	8. 交通・物流機械及び建設機械	
	9. ロボット	
	10. 情報・精密機器	
船舶・海洋	1. 船舶	1. 船舶・海洋
	2. 海洋空間利用	
	3. 船用機器	
航空・宇宙	1. 機体システム	1. 航空宇宙システム
	2. 航行援助施設	
	3. 宇宙環境利用	
電気電子	1. 発送配変電	1. 電力・エネルギーシステム
	2. 電気応用	2. 電気応用
	3. 電子応用	3. 電子応用
	4. 情報通信	4. 情報通信
	5. 電気設備	5. 電気設備
化学	1. セラミクス及び無機化学製品	1. 無機化学及びセラミクス
	2. 有機化学製品	2. 有機化学及び燃料
	3. 燃料及び潤滑油	
	4. 高分子製品	3. 高分子化学
	5. 化学装置及び設備	4. 化学プロセス
繊維	1. 紡糸・加工糸の方法及び設備	1. 紡糸・加工糸及び紡績・製布
	2. 紡績及び製布	
	3. 繊維加工	2. 繊維加工及び二次製品
	4. 繊維二次製品の製造及び評価	
金属	1. 鉄鋼生産システム	1. 金属材料・生産システム
	2. 非鉄生産システム	
	3. 金属材料	
	4. 表面技術	2. 表面技術
	5. 金属加工	3. 金属加工
資源工学	1. 固体資源の開発及び生産	1. 資源の開発及び生産
	2. 流体資源の開発及び生産	
	3. 資源循環及び環境	2. 資源循環及び環境浄化
建設	1. 土質及び基礎	1. 土質及び基礎
	2. 鋼構造及びコンクリート	2. 鋼構造及びコンクリート
	3. 都市及び地方計画	3. 都市及び地方計画
	4. 河川、砂防及び海岸・海洋	4. 河川、砂防及び海岸・海洋
	5. 港湾及び空港	5. 港湾及び空港
	6. 電力土木	6. 電力土木
	7. 道路	7. 道路
	8. 鉄道	8. 鉄道
	9. トンネル	9. トンネル
	10. 施工計画、施工設備及び積算	10. 施工計画、施工設備及び積算
	11. 建設環境	11. 建設環境

部門	改正前の選択科目(～平成30年度)		改正後の選択科目(平成31年度～)
上下水道	1. 上水道及び工業用水道		1. 上水道及び工業用水道
	2. 下水道		2. 下水道
	3. 水道環境		
衛生工学	1. 大気管理		1. 水質管理
	2. 水質管理		2. 廃棄物・資源循環
	3. 廃棄物管理		
	4. 空気調和		
	5. 建築環境		3. 建築物環境衛生管理
農業	1. 畜産		1. 畜産
	2. 農芸化学		2. 農業・食品
	3. 農業土木		3. 農業農村工学
	4. 農業及び畜系		
	5. 農村地域計画		4. 農村地域・資源計画
	6. 農村環境		
	7. 植物保護		5. 植物保護
森林	1. 林業		1. 林業・林産
	2. 森林土木		2. 森林土木
	3. 林産		
	4. 森林環境		3. 森林環境
水産	1. 漁業及び増養殖		1. 水産資源及び水域環境
	2. 水産加工		2. 水産食品及び流通
	3. 水産土木		3. 水産土木
	4. 水産水域環境		
経営工学	1. 生産マネジメント		1. 生産・物流マネジメント
	2. サービスマネジメント		2. サービスマネジメント
	3. ロジスティクス		
	4. 数理・情報		
	5. 金融工学		
情報工学	1. コンピュータ工学		1. コンピュータ工学
	2. ソフトウェア工学		2. ソフトウェア工学
	3. 情報システム・データ工学		3. 情報システム
	4. 情報ネットワーク		4. 情報基盤
応用理学	1. 物理及び化学		1. 物理及び化学
	2. 地球物理及び地球化学		2. 地球物理及び地球化学
	3. 地質		3. 地質
生物工学	1. 細胞遺伝子工学		1. 生物機能工学
	2. 生物化学工学		2. 生物プロセス工学
	3. 生物環境工学		
環境	1. 環境保全計画		1. 環境保全計画
	2. 環境測定		2. 環境測定
	3. 自然環境保全		3. 自然環境保全
	4. 環境影響評価		4. 環境影響評価
原子力・放射線	1. 原子炉システムの設計及び建設		1. 原子炉システム・施設
	2. 原子炉システムの運転及び保守		
	3. 核燃料サイクルの技術		2. 核燃料サイクル及び放射性廃棄物の処理・処分
	4. 放射線利用		
	5. 放射線防護		3. 放射線防護及び利用

(3) 第一次試験；他の国家資格との相互活用

①情報処理技術者試験

高度試験又は情報処理安全確保支援士合格者に対して、第一次試験専門科目（情報工学部門）を免除。

②中小企業診断士試験

中小企業診断士第2次試験合格者等に対して、第一次試験専門科目（経営工学部門）を免除。

※その他、平成31年度の試験方法の改正の情報は、随時当会ホームページからご案内いたします。